# 別府警察署協議会

## 第4回会議の開催状況

#### 第1 開催月日

令和5年2月21日(火)

### 第2 出席者

協議会 委員 9名

警察署 署長、副署長、総務官、刑事官、総務課長、会計課長、

留置管理課長、生活安全課長、地域課長、刑事第一課長、

刑事第二課長、交通課長 12名

## 第3 議事の概要

1 業務説明等

警察署から治安概況、業務推進状況等について説明がなされた。

#### 2 意見

(1) 高齢者の特殊詐欺被害防止について

委員から「高齢者の特殊詐欺被害を防止するため、高等学校等と連携し、 通学する子どもを通じて、高齢者に被害防止の広報紙を配布すれば、効果が 上がるのではないか」旨の意見がなされ、警察署から「被害件数を1件でも 少なくするため、今後検討してまいりたい」旨の回答がなされた。

(2) 観光客の増加について

委員から「観光客数がコロナ禍前と比較すると、8割~9割程度の水準まで戻ってきた。それに伴い、訪日外国人観光客や自動車の運転に慣れていない日本人観光客のレンタカーによる交通事故が増加することが懸念される。

また、旅館では、宿泊代金の精算は事後となっているところが多く、これに乗じた無銭飲食や無銭宿泊の増加も懸念されることから、これら事案について、今後、警察署と情報を交換したい」旨の意見がなされ、警察署から「事案があれば、すぐ連絡してもらいたい」旨の説明がなされた。

(3) 重要犯罪ついて

委員から「各県を跨ぐような強盗事件が続発し、不安な気持ちにはなるが、警察署がパトロール等をしているので頼もしく感じる。引き続き市民の安心安全のため、業務を推進してもらいたい」旨の意見がなされた。

3 諮問事項に対する答申

協議会から「特殊詐欺被害が1件でも減少するよう、特殊詐欺被害の約半数を占めるパソコンサポート詐欺の被害防止に特化した効果的広報を検討してもらいたい」旨の答申がなされた。